

令和3年10月発行

第40号

発行 社会福祉法人

湧別町社会福祉協議会

ゆうべつ

社協だより



健康

麻雀を楽しむ「ふれあいサロンちゅーりっぷ」は、コロナ禍でも開催できるように、参加者がそれぞれ感染防止対策に取り組み実施されています。地域の人とのつながりを大切にしているふれあいサロン。さまざまな工夫をしながら、「自分たちの場所をみんなで守る」を合言葉に活動しています。



支えあいの輪 皆さんのご協力をお願いいたします

赤い羽根共同募金

10月1日から全国一斉に「赤い羽根共同募金」が始まりました。

赤い羽根共同募金は、公的な支えでは補えない、地域に必要な福祉活動を支援するしくみです。集められた募金の多くは、町内の福祉活動に活用されます。

湧別町共同募金委員会では会議を開催し、今年度の運動について協議され、目標金額や実施方法が決定しました。

自治会を通じて各家庭に募金協力をお願いする「戸別募金」や、企業を対象とした「法人募金」を中心として募金運動をしておりますが、団体有志の方々が実施する「街頭募金」や、各学校の児童会・生徒会の皆さんによる「学校募金」など、幅広い形で展開する予定です。

地域福祉拡充のために使われる大切な募金です。町民の皆様のご理解とご協力をよろしくお願いします。

共同募金のしくみ

◆助成額を決めてから集めます

共同募金は、市町村ごとに使いみちや、目標金額を定めて募る「計画募金」という仕組みです。地域に必要な福祉活動の計画のもと「助成計画」を明確にし、住民の理解と協力を得やすくしています。また「助成計画」があるからこそ、1世帯あたりの目標額などを定めて募金を集めることができます。

◆集めた地域で使うしくみ

集まった募金の約70%は町内を使われています。残りの約30%は北海道内の広域的課題の解決のために使われています。

今年度製作した「湧別町ご当地ピンバッヂ募金」は、現在も募集を継続して実施しています。ひとつづらりとで頒布しておき、製作費を除いた金額がすべて募金となります。

湧別高校ボランティア部がデザイン制作をした、かわいらしいピンバッジです。皆様のご協力をよろしくお願いいたします。



令和3年度
湧別町共同募金会 目標額
赤い羽根共同募金
目標額 2,290,000円

ご当地ピンバッジ 頒布しています!

歳末たすけあい募金の配分を受けて例年実施している「おせち料理プレゼント」を、今年度も実施いたします。
希望される方は、原則ご本人により申込みをお願いいたします。
【対象となる方】
77歳以上のひとり暮らしで、町内に子どもが住んでいない、大晦日をひとりで過ごし、このサービスを希望する方。

【お届け日】
令和3年12月31日（金）
午前9時～11時頃 ご自宅にお届けします。

【申込方法】

電話で申込みください。

原則、本人による申込みが必要です。

【申込期限】

令和3年12月10日（金）※期日厳守

【申込み・お問い合わせ先】
湧別町社会福祉協議会事務局

おせち料理プレゼント係
電話2-2197

歳末たすけあい募金配分事業

おせち料理 プレゼント



地域の支え合い活動をみんなで考え方学ぶ

事業者の視点から 湧別町商工会女性部研修会

8月4日、町社会福祉会館において、事業者の皆さんに地域支え合い活動への理解を深めてもらうことを目的とした『企業・事業者による支え合い活動を考えるワーキングショップ』を開催しました。

これは、湧別町商工会女性部の研修の一環として催され、部員16人が参加されました。「企業・事業者の視点から、我が町の支え合いを考える」をテーマに、グループワーク形式で、日々の業務の中で実践している高齢者福祉につながるサービスなどを挙げました。

普段の業務の中で、電話注文による配達や、商品の小分け販売、お話しに耳を傾けるなど、様々な福祉サービスが挙げられ、地元企業ならではの細やかな支援が実践されていることがわかりました。

参加者からは、「あたり前のことだが、高齢者福祉のサービスについていることに気づきました。これからも続けていきたいです」と話されていました。



地域住民の支えあいサポーター養成講座

地域住民の視点から 支えあいサポーター養成講座

社協では、地域住民を対象に支え合い活動に関する学習機会として、町福祉課と連携した『支えあいサポーター養成講座』を開催しています。希望される団体は、湧別町社協へお問い合わせください。

この講座は、地域福祉と認知症

理解について構成しており、住民による支え合い活動(高齢者支援)に必要な知識を養っていただくのが狙いであります。

9月21日は、芭露地区会館において芭露自治会の住民を対象に開講し、12名が参加されました。2時間にわたる講義でしたが、参加者の皆さんは熱心に聴講されました。

この講座は、認知症サポーター養成講座を兼ねており、修了すると認知症理解の証として「オレンジリングバッジ」などが贈られます。地域の中に、認知症への理解など、高齢者福祉に理解のある住民が増えることで、安心して暮し続けることができる地域づくりにつながります。



あたたかい寄付金ありがとうございます

(令和3年8月1日から令和3年9月30日まで)

■香典返しを廃止して

(敬称略)

月日	住 所	氏 名	金額	月日	住 所	氏 名	金額
8. 2	緑 町	佐々木 由 美	30,000	8. 25	北 町	齊 藤 昌 之	30,000
8. 4	富 美	青 柳 淳 子	10,000	8. 25	遠軽町	今 村 久 夫	20,000
8. 12	東	曾 根 久 美 子	30,000	8. 27	錦 町	國 枝 慶 二	50,000
8. 13	曙 町	清 宮 一 雄	30,000	9. 1	屯 市	須 藤 正 子	30,000
8. 16	南 町	池 田 清 美	10,000	9. 9	開 盛	井 上 芳 子	20,000
8. 16	芭 露	小 関 稔	50,000	9. 10	東	畠 正 保	50,000
8. 17	錦 町	石 山 春 代	30,000	9. 13	東	伊 藤 久 志	30,000
8. 19	4の2	麻 植 ヒ サ	100,000	9. 14	上芭露	上 田 定 幸	50,000
8. 23	屯 市	山 下 ちえ子	30,000	9. 16	芭 露	今 野 かづえ	30,000
8. 24	中 町	岩 井 敏 子	30,000	9. 24	計呂地	深 谷 愛 子	50,000

■福祉活動に役立てて

(敬称略)

住 所	氏 名・会社名	品 名
東 町	アサヒ食品工業株式会社	食品（うどん・そば・ラーメン） 給食サービス・デイサービスの食材として
北見市	北見トヨペット株式会社	福祉用具（マッチングギフト寄贈品）

社協役職員のおもな動静

令和3年8月から令和3年9月まで

月日	用 務	出席者	月日	用 務	出席者
8. 4	ふれあい食堂ポレポレ開所	職員	8. 27	共同募金会実務担当者研究協議会 (オンライン)	職員
8. 4	企業・事業者による支え合い活動 を考えるワークショップ	職員	8. 30 8. 31	生活支援コーディネーター 養成研修（オンライン）	職員
8. 5	第2回湧別町空家等対策協議会	局長	9. 1	ふれあい食堂ポレポレ開所	職員
8. 6	湧別町社協会計監査	会長他	9. 15	ふれあい食堂ポレポレ開所	職員
8. 7	開盛寿クラブ出前講座	職員	9. 16	湧別町老人福祉施設入所等 判定会議	会長
8. 18	ふれあい食堂ポレポレ開所	職員	9. 17	ふれあいサロンきずな出前講座	職員
8. 19	市町村共同募金委員会関係者 研究協議会（オンライン）	職員	9. 21	支えあいセンター養成研修 (芭露自治会)	職員
8. 25	湧別町生活支援体制整備事業 第3回担当者会議	局長他	9. 24	湧別町共同募金委員会会議	会長他
8. 27	ふれあいサロンゆう訪問活動	職員			

ホームヘルパーを募集しています！

湧別町社協では、訪問介護事業の業務多忙によりホームヘルパーを募集しています。

勤務の形態や日数・時間などは、ご相談に応じますのでご相談ください。

介護の資格を生かした仕事に興味がある方のご連絡をお待ちしています。



【お問い合わせ先】湧別町社会福祉協議会事務局 電話2-2197